

「第二次佐久市総合計画前期基本計画骨子案」に対する部会意見による修正について

No.	施策項目	意見概要	素案対応案	素案P
1.	幼児教育	8/10 第1回部会審議 お互いを思いやるということは、人間関係の基礎となるものであるから、「思いやり」という言葉をどこかに入れられないか。	意見を踏まえ、1章（幼児教育） 第二次総合計画前期基本計画の主な取組 <u>「心身ともにたくましく、思いやりのある子どもの育成のため、自然環境の変化に対応し、安全に配慮する中で地域の自然を生かした教育や、地域の文化に触れる活動を推進します。」</u> と追記しました。	2
2.	青少年の健全育成	8/10 第1回部会審議 子ども未来館を青少年の健全育成だけで捉えるのではなく、他の施策でも記載ができるようであれば記載した方が良いのではないか。	意見を踏まえ、4章（子育て支援・児童福祉） 第一次総合計画後期基本計画の主な取組 <u>「創造性豊かな子どもの育成のため、子ども未来館の展示物の充実を図りました。」</u> 現状と課題 <u>「子ども未来館の魅力を高めるため、展示内容や各種講座、ワークショップの充実とともに、地域や学校などとの連携強化を図る必要があります。」</u> 第二次総合計画前期基本計画の主な取組 <u>「子ども未来館の展示内容や各種講座、ワークショップの充実を図るとともに、地域や学校などとの連携強化を図ります。」</u> と項目追加しました。	65・66
3.	生涯学習	8/26 第2回部会審議 後期の主な取組の記載に「公民館講座の参加者にアンケート調査を実施しています」とあるが、アンケート調査をただけではなく、その結果に基づいた取組も記載した方が良いのでは。	意見を踏まえ、1章（生涯学習） 第一次総合計画後期基本計画の主な取組 <u>「公民館講座の参加者にアンケート調査を実施し、市民ニーズや参加者の傾向を分析することにより、公民館講座の充実に努めています。」</u> と修正しました。	13
4.	消費生活	8/29 第3回部会審議 消費生活などの第6章の施策では、市民の意識の高揚が「前期基本計画の主な取組」の1番目の項目となっていて、行政の実施する対策は2番目の項目となっていることで、行政の姿勢の後退と受け取られないように、「現状と課題」で、意識の高揚が特に重要だと分かるように記載を工夫できると良い。	意見を踏まえて、第6章（交通安全、防犯、消費生活） 「現状と課題」に （交通安全） <u>「交通安全の確保に向けて、市民一人ひとりの交通事故の被害者にも加害者にもならない意識を高める必要があります。」</u> （防犯） <u>「多様化・巧妙化する犯罪による被害を防ぐため、市民一人ひとりが「自らの安全は自らが守る」という意識を高める必要があります。」</u> （消費生活） <u>「多様化・複雑化する消費者被害・トラブルを防ぐため、消費者自らが消費生活に関する正しい知識を身に付け、自らを守る意識を高める必要があります。」</u> と項目追加しました。	83 85 87